

企画展

令和6年(2024) 4.26 金 -6.16 日

神々の美術－出雲の神像と神宝

出雲は神々の国と言われ、神社の歴史が古く数も多いことは有名です。その神社には数多くの文化財が遺されています。今回の展覧会では、その文化財の中から、神々の姿を表した神像と、神社に奉納された神宝を展示します。普段は公開されない国宝や重要文化財に指定された貴重な神像、神宝も展示します。出雲の神道美術の素晴らしさを、あらためて知ることのできる展覧会です。



「御櫛筒及内容品」
(出雲大社蔵)

企画展

令和6年(2024) 7.12 金 -9.16 月

松江体育協会設立100年記念
松江のスポーツ今昔

松江体育協会設立100年を記念し、松江における江戸時代から現代までのスポーツについて取り上げます。江戸時代のスポーツといえば武術、松江藩では剣術の「不伝流居合」「新当流兵法」、鎗術の「一指流管鎗」「榎原流鍵鎗」、柔道の「直信流柔道」が御流儀と呼ばれ行われました。近代になると大日本体育協会会長となる岸清一の支援を受け、松江体育協会が結成されて多くのスポーツ選手が活躍します。本展では、「柔道」という名称を日本で初めて使った直信流柔道や近代松江のスポーツについて紹介します。

「直信流柔道甲冑所作」
(個人蔵) 大正4年撮影



特別展

令和6年(2024) 10.4 金 -11.24 日

月照寺と松平家の宝

松江城下にある月照寺は浄土宗の寺院で、松江松平家の歴代藩主が眠る墓所です。初代・直政の生母・月照院を弔うため開かれ、二代・綱隆によって菩提所とされました。藩主それぞれの墓には廟門が堂々と備わり、墓所として国指定の史跡にもなっています。また、七代・不昧の「雲州蔵帳」をはじめとする松平家ゆかりの貴重な宝物が多数伝わっています。本展は月照寺の開基360周年を記念して開催し、墓所としての様相や、宝物の数々を紹介します。

「松平不昧肖像画」
(月照寺蔵)



館蔵品展

令和7年(2025) 1.24 金 -3.30 日

松江藩を支えた家老
大橋茂右衛門

寛永15年(1638)、信濃国松本藩7万石から出雲国松江藩18万石余の藩主となった松平直政は、家臣団の拡大、再編を行います。その家臣団の筆頭として迎えられたのが、大橋茂右衛門でした。茂右衛門は広島藩主となる福島正則に仕え、関ヶ原の戦いの前哨戦である岐阜城攻めで武勲をあげた人物でした。松江藩に迎えられた大橋家は代々家老を務め、明治維新の難局も乗り越えました。本展では、大橋家旧蔵資料などを通じ筆頭家老として松江藩を支えた大橋茂右衛門を紹介します。

「桶側二枚胴具足 蜻蛉形兜付」
(当館蔵)



スポット展

基本展示室・最終コーナー
要基本展示観覧券

ふまい
不昧の茶室
一大崎茶苑に行ってみようー
4月2日(火)～5月26日(日)



「雲州侯大崎別業真景図巻」(当館蔵)

平塚運一のスケッチ
5月28日(火)～7月28日(日)

松江城天守の古材は語る
7月30日(火)～9月29日(日)

神様の食器
一野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀ー
10月1日(火)～11月24日(日)



「野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀」
(当館寄託)

若槻禮次郎最後の漢詩
「永別」
11月26日(火)～1月26日(日)

記録する絵画
一朝鮮漂着民肖像画を中心にー
1月28日(火)～3月30日(日)

基本展示室も展示替えしています

松江藩の歴史や文化を紹介する基本展示室(常設展示室)では、3か月に一度、大名行列図や町絵図、刀剣などを展示替えしています。展示替えのスケジュールなど詳細は、随時ホームページでご案内します。

ミニ展示

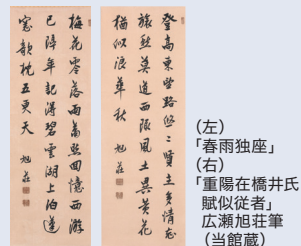
展示ホール・展示室前
観覧無料

はるさと
治郷のサイン
4月2日(火)～5月26日(日)

あいか ふかし
秋鹿の葺師
一屋根葺職人の道具ー
5月28日(火)～7月28日(日)

青年 岸清一の姿
7月30日(火)～9月29日(日)

松江を訪れた文人
一広瀬旭莊の漢詩ー
10月1日(火)～11月24日(日)



(左)
「春雨独座」
(右)
「重陽在橋井氏
賦似從者」
広瀬旭莊筆
(当館蔵)

松江の郷土玩具
11月26日(火)～1月26日(日)



「かざり馬」
(当館蔵)

楽山焼 一長岡空味ー
1月28日(火)～3月30日(日)



「楽山焼
色絵家形置物」
長岡空味作
(当館蔵)

松江おもしろ談義

—歴史をたずねる・美術にしたいむ—

学芸員による松江の歴史と美術に関する講座です。

※詳細は随時ホームページでご案内します。



場所 館内 歴史の指南所

とき 毎月1回・日曜日 14:00～15:00
4/21、5/19、6/16、7/21、8/18、9/8、
10/6、11/17、12/15、1/19、2/16、3/9

参加
無料

国宝附「松江城天守祈禱札」 特別公開

要基本展示観覧券

国宝「松江城天守」の築造年を裏付ける祈禱札の実物を期間限定で展示します。天守地階の柱に打ち付けられていたことを示す小さな釘穴にもご注目ください。



場所 基本展示室

とき 9/10(火)～11/10(日)

松江城天守VRで 登閣体験

13歳
以上限定
体験
無料
予約
優先

松江歴史館にしながら国宝松江城天守を訪れることができるVRコーナー。祈禱札を間近で見たり、梁の高さから柱を観察したり、VRならではの目線で松江城天守を楽しむことができます。



松江歴史館では、企画展に関連した講演会や季節に応じたイベントも開催しています。各種イベントにつきましては、ホームページ、Facebook、X、Instagramで随時ご案内します。

<https://matsu-reki.jp/>

松江歴史館



で最新情報を配信中！

※予定はやむを得ず変更となる場合があります。
※各種イベントのお申込みはお電話にて承ります。
TEL：0852-32-1607、休館日除く9:00～17:00受付。

■ 開館時間

9:00～17:00（観覧受付は16:30まで）

■ 休館日

毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月1日）
※ただし令和6年4月30日（火）、8月13日（火）は開館

■ 展示室観覧料（展示室以外は入館無料）

基本展示／大人510円（410円） 小・中学生250円（200円）
企画展示／内容により料金が異なります。

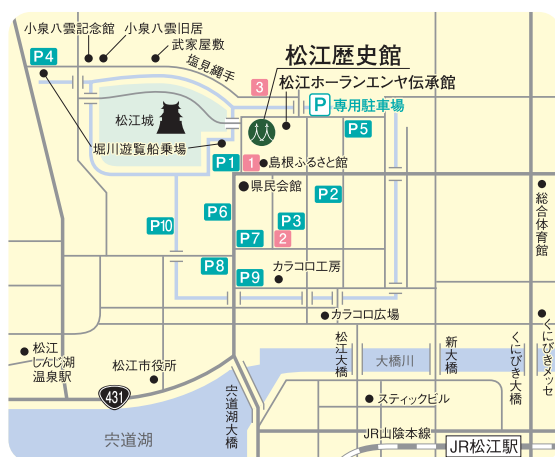
※（ ）内は20名以上の団体料金
※有料展示観覧の方は、当日のみ松江ホーランエンヤ伝承館を無料で観覧できます。

■ 年間パスポート

大人1,560円 小・中学生780円

※購入日から1年間、松江歴史館の基本展示と企画展示および松江ホーランエンヤ伝承館が何度でも観覧できる他、特典があります。

■ アクセス



■ 無料専用駐車場あり（徒歩1分）
※北堀橋南側の川沿いに12台（⑩～⑪番）
※敷地内にもいやり駐車場あり

有料駐車場	P1 松江城大手前駐車場	徒歩3分
	P2 タイムズ一畑殿町駐車場	徒歩4分
	P3 島根県民会館有料駐車場	徒歩5分
	P4 城山西駐車場	徒歩13分
	※松江城大手前駐車場と城山西駐車場は割引特典あり。	
おもてなし 駐車場無料	P5 松江商工会議所駐車場	徒歩3分
	P6 島根県庁駐車場	徒歩7分
	P7 島根県庁東庁舎駐車場	徒歩7分
	P8 島根県庁南庁舎駐車場	徒歩9分
	P9 島根JAビル駐車場	徒歩8分
	P10 島根県職員駐車場	徒歩10分
	※おもてなし駐車場は土・日・祝日のみ利用可能。 ※各種行事の際はご利用いただけない場合があります。	

バス（松江駅から）
●ぐるっと松江レイクライン（観光ループバス）
約13分 ① 大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前 下車徒歩3分
●一般路線バス
約9分 ② 県民会館前 下車徒歩5分
約15分 ③ 塩見縄手 下車徒歩1分
※一般路線バスは、県民会館方面行き（松江しんじ湖温泉、島根大学、川津行きほか）をご利用ください。
便により「塩見縄手」を経由しないものがありますので、乗車時にご確認ください。



松江市立
松江歴史館

■お問合せ先
〒690-0887 島根県松江市殿町279番地
TEL：0852-32-1607 FAX：0852-32-1611
<https://matsu-reki.jp/>

松江歴史館HP
QRコード



展示・催し物のご案内



松江市立
松江歴史館

SCHEDULE 2024.4-2025.3



松江藩人参方の千両箱
（当館蔵）